|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 年度 | レポート番号 | クラス | 学籍番号 | 名前 |
| API実習 | 2021 | 5 | B | 20120005 | 伊賀爽太 |

ページ数や文字数よりも、読んでわかりやすく書けているかどうかが、点数アップの分かれ目です。

# 設問(1)

この科目で学んだ内容を第3者(他学部の学生や親など)にわかるように説明せよ。

API（アプリケーションプログラミングインターフェイス）、各種サービスを利用するアプリケーション（電話やメール、twitter,LINEなど）を利用するための操作方法を提供する。それにいかに付加価値（存在意義や影響力、独自性や他の人がやっていない面白い組み合わせ

など）をつけるかが重要ということを学んだ。

自分だけにわかるものや、ばらばらに統一されていないもの、状態管理が非常に重要であり、スタイルや仕様を明確にする必要がある。

# 設問(2)

レポート(4)をもとに、API連携作成またはAPIを用いたサービス開発結果を書いてください。何かしら動くものが出来ている前提です。

## 名称

県内歯医者検索機能※提出時にはこの注釈を消してください。開発したもののサービス名を記述してください。

## 概要(作ったものの説明)

県内の歯医者を地区、開始時間などを入力して、検索する。※提出時にはこの注釈を消してください。どんな連携なのか、どんなサービスなのか説明文をわかりやすく書いてください。

## 画面ショット(動作がわかるように画面を交えて説明)

※提出時にはこの注コンピューターのスクリーンショット

自動的に生成された説明実際に動作している様子がわかる画面ショットを交えて、各機能や特長を説明してください。

名前やエリア、開始時間などを欄に入力し、検索する。